第 100 回 WIN 定例講演会・第 55 回人間情報学会講演会

『Physical AI のゴールは「人間」なのか？』

― Physical AI が変えるロボット、社会、そして人間 ―

主催：特定非営利活動法人ウェアラブル環境情報ネット推進機構（WIN）・人間情報学会
後援：情報処理学会 UBI 研究会

【概要】

生成 AI が人間の知的活動の在り方を大きく変えた今、AI 研究・開発の最前線は、実世界を認識し、身体を通じて環境に働きかける「Physical AI」にある。世界では、人間のように歩き、走り、物を操るロボットの開発競争が急速に進み、Physical AI はもはや未来の構想ではなく、現在進行形の技術競争となっている。では、この急速な発展の先に見えてくるものは何なのか。人間を再現し、さらには人間を超える身体能力をもつ存在を生み出すことなのか。人間を再現することは、逆に「人間」を知ることにつながるのか。さらには、人間を再現する技術の発展は、本当に人間を支え、人間と共存する社会につながるのであろうか。人間型ロボットの運動能力が、すでに人間の能力を超え始めた今、問うべきなのは、ロボットをいかに「よく動かすか」だけではない。Physical AI が人間とどのような関係を築き、社会の中でどのような存在となるべきなのか。本講演会では，Physical AI の技術的な最前線を踏まえながら、人間と共存する Physical AI の在り方を改めて問い直してみたい。

日　　時： 2026 年 12 月 11 日（金） 14:00 - 17:00
会　　場： お茶の水女子大学 国際交流プラザ 2 階 多目的ホール（東京都文京区大塚 2-20-1）
会　　費： WIN 会員:1 万円、一般:1 万 5 千円、学校関係者:3 千円
定　　員： 80 名限定 （先着順）
お申込サイト： https://win100ahi55-lecture.peatix.com

～　講演会プログラム　～

14:00 - 14:05　**講演会概要説明**
人間情報学会 理事/名古屋大学 特任教授　下田 真吾 氏

14:05 - 14:50　**講 演 1『 フィジカル AI の先にある汎用知能：人間･環境との相互作用 』**
産業総合技術研究所 人工知能研究センター チーム長　堂前 幸康 氏

14:50 - 15:35　**講 演 2『 人と空間を理解して協調する Physical AI**
― 空間知能・行動知能が拓く人とロボットの協調 ― 』
富士通株式会社 Physical AI 研究所 シニアプロジェクトディレクター 安部 登樹 氏

＜休憩 10 分＞

15:45 - 16:30　**講 演 3『 Physical AI はどこへ向かうのか　― 人と共にある知能へ ― 』**
名古屋大学 大学院医学系研究科 特任教授　下田 真吾 氏

16:30 - 17:00　**WIN グループ活動報告**　WIN 理事長 板生 清

・・・・・・・・・・・・・・・ **講演会参加者 名刺交換会･交流会** ・・・・・・・・・・・・・・・

日　時： 2026 年 12 月 11 日（金） 17:00 - 18:00
会　場： 国際交流プラザ 多目的ホール
会　費： 千円（講演会ご出席者様のみ、ご参加頂けます。）